

双葉便り 第4号

春日部市立看護専門学校

住所 ; 〒344-0061 春日部市粕壁 6686

電話 ; 048 (763) 4311 FAX ; 048 (763) 4933

平成 29 年 12 月 1 日

副学校長挨拶

日ごろより、本校の教育活動にご理解・ご協力をいただき、本当にありがとうございます。早いもので、平成 29 年も今月を残すのみとなりました。よく「年をとると時間がたつのが早い」といいますが、これを心理学的に説明するのが、ジャンネーの法則です。たとえば 5 歳の子どもにとって、1 年は人生の 1/5 を占めますが、50 歳の大人にとっては 1/50 にすぎません。この差が「早くなった」と感じさせる要因であるというものです。私にとって、この 9 ヶ月間は本当にあっという間であり、年をとったせいもあり、ますます「早くなった」と感じております。

今年も、本当にたくさんの方々に、本校の学校運営において、お世話になりました。この場を借りて、感謝申し上げます。そして、来年もどうかよろしく願いいたします。皆様、どうか良いお年をお迎えください。

1. 教員、ごあいさつ (①休日の過ごし方 ②ひと言)

石井美保先生(実習係・成人看護学担当)

①最近は、引きこもっており、外には、やっとの思いで出ています。基本的に寝るのが大好き。

元気があるとチョコチョコ出かけています。博物館が好きです。

②看護学校は大変ですが、優しい教員と頼れる仲間、皆さんをサポートしてくれる事務職員、みんなで応援しています。夢に向かってがんばりましょう。

伊藤真紀子先生 (実習係・視聴覚係・母性看護学担当)

①いつも家族で遊びまわっています。買い物やイベント、公園などに行き、家でダラッとしていることはありません! たまにはダラッとした休日を過ごしたいです(笑)

②時々、ハーフやクウォーターに間違えられますが、純粋な日本人です。下の名前と呼ぶことに躊躇するかもしれませんが《真紀子先生》と呼んでください。冗談言って一緒に笑いましょう!!



pixta.jp - 18871163

安藤比呂先生（教務係・保健係・統合と実践担当）

- ①家事や育児に追われる毎日です。休日も例外ではありません。
- ②今年度から、「基礎看護学」から「統合と実践」へと領域が変更となり、2年生にも3年生にも授業ができ、初々しい入学当初から少しずつ成長し、卒業時には立派になっていく姿を見られることをとてもうれしく思っています。自分では実感できないかもしれませんが、客観的にみて、間違いなく成長していますよ。自分を信じて頑張りましょう。3年生へ！全員国家試験合格！

野口昌美先生（教務係・図書係・老年看護学担当）

- ①休日は、ゆっくりリラックスできるようにしています。そのために仕事は持ち帰らず、金曜日の夜に、できる限りの家事を済ませています。リビングでテレビを見たり、雑誌を見たり、昼寝をしています。
- ②看護学校の3年間は、人生の中で最も充実した日々になると思います。思い出せば私もいろいろありました。急性期病棟の指導者があまりにも怖すぎて実習に行けなくなったとき、グループの皆が迎えに来てくれて、引きずられるように実習に行きました。その仲間は今でも良い仲間です。大変な3年間ですが、どうせやるなら楽しんでくださいね。

2. 最近の学校行事

1年生は、10月29日(日)に、災害時医療救護訓練ボランティアに行きました。被災者役となりトリアージされたり、担架搬送や看護補助などの役割を積極的に実施することができました。2年生は、10月21日(土)にチャリティ茶会に出席しました。茶道の心得は、看護に通じるところがありますね。そして、全学年そろって、11月18日(土)、本校の文化祭《双葉祭》が行われました。一般公開もされ、地域住民の方々やご家族そして受験生など、総勢104名の来校者をお迎えすることができました。これからも地域に根ざした看護学校として、皆様に愛され、地域貢献することができる教育活動を目指していきます。皆様方のご理解とご協力に感謝いたします。



3. 今後の学校行事予定

12月11～15日	基礎看護学実習Ⅰ(14期生)
12月20日	終業式(全学年)
12月21日～1月4日	冬期休暇(全学年)
1月5日	始業式(全学年)
1月9～12日	入試週間(学校内立ち入り原則禁止)
1月15日～	領域別実習開始(13期生)

※次回は2月に第5号を発刊予定です。